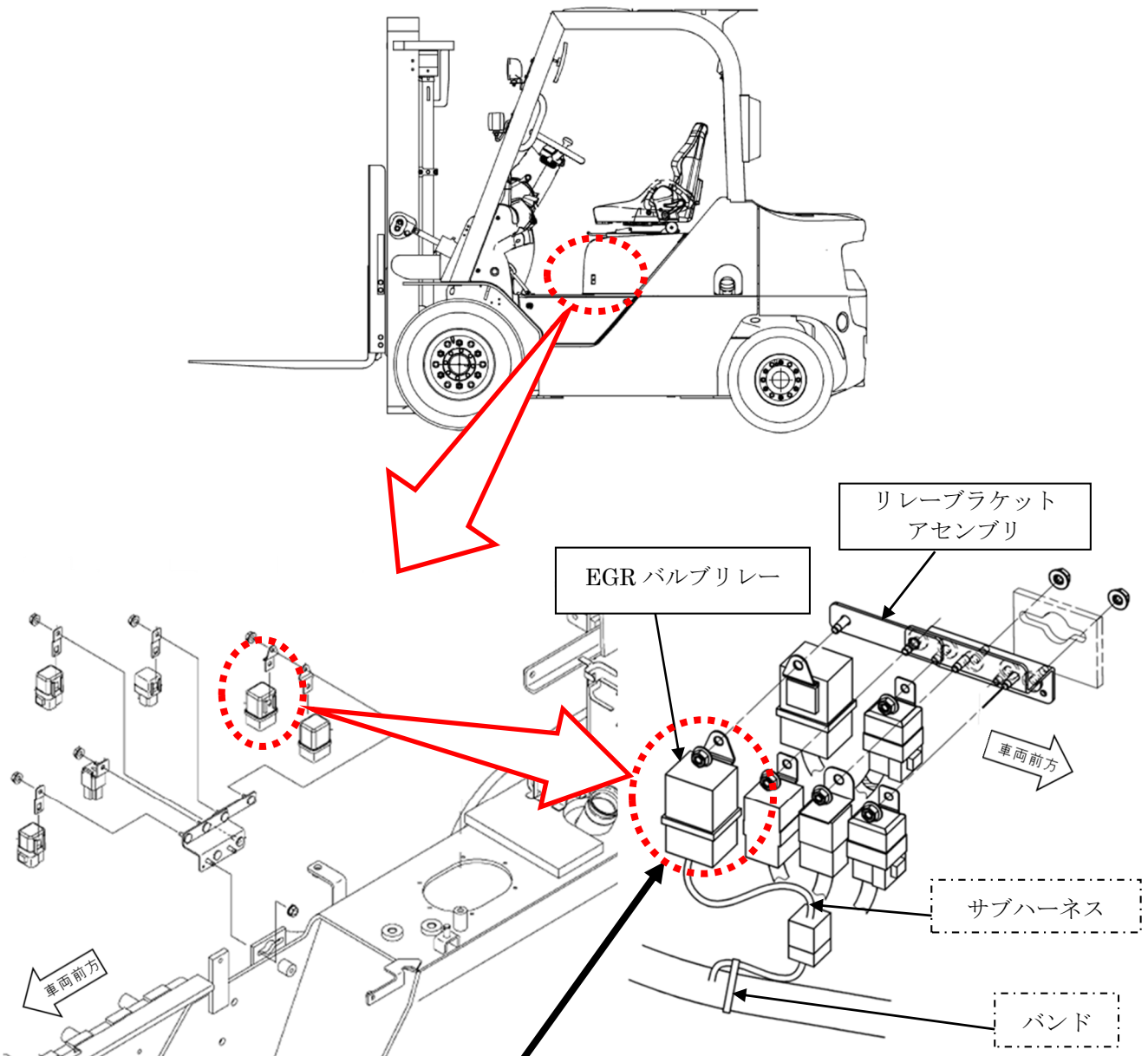


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

フォークリフトの電気装置において、EGR バルブリレーの選定が不適切なため、コイルの耐久性が不足している。そのため、当該リレーが早期に破損して EGR 制御ができなくなり、最悪の場合、NOx が排ガス規制値を超えるおそれがある。

注: は交換部品を示す。
 は追加部品を示す。

改善内容

全車両、EGRバルブリレー及びリレーブラケットアセンブリを対策品に交換し、サブハーネス及びバンドを追加する。

識別

改善実施済車には、車体前面フロントカバー上隅の運転者席側に No.4409 のステッカーを貼付ける。